

**メロン世界新興国ソブリン・ファンド(愛称: 育ち盛り)**  
**～ハンガリーの利下げについて～**

BNY メロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社

4月26日、ハンガリー国立銀行(中央銀行)は政策金利である2週間物預金金利を0.25%引き下げ、従来の5.50%から5.25%としました。政策金利引き下げは市場の予想通りであり、2009年7月以降10ヶ月連続となりました。

**【ハンガリー経済の現状について】**

ハンガリーは内需の低迷と、インフレ圧力の低下見通しを踏まえて、利下げの措置に至りました。ハンガリーの2009年実質GDP成長率は-6.3%と昨年の経済は深刻な低迷に見舞われました。また同中央銀行は2010年の実質GDP成長率を前年並みと見込んでおります。今後は輸出の増加が見込まれる一方で、国内需要は回復が遅れる見通しで、不安定さが残る世界の金融情勢による影響も懸念されています。

インフレ動向においては、2010年3月の消費者物価指数(CPI)は前年同月比+5.9%と中央銀行目標値である+3.0%を上回る水準ですが、今後は内需の弱含みによってインフレ率の低下が見込まれています。同中央銀行は翌2011年にはインフレ率が中央銀行目標値を下回るとの見通しを持っております。

**【今後の運用方針について】**

ハンガリーでは引き続き内需の弱さが予想されます。信用リスクの改善に伴い、今後も通貨(ハンガリー・フォリント)が安定的に推移する状況が継続すれば、同中央銀行は年内に合計で0.75%程度の利下げを行なうと見込んでおります。

しかしリスク要因として、今月の選挙で勝利した最大野党フィデス・ハンガリー市民連盟が中央銀行の政策に影響を及ぼすことで、通貨(ハンガリー・フォリント)の下落や変動性が高まることも考えられます。そのような状況下では、一時的に金融緩和が滞る可能性もありますが、スタンディッシュ社は現時点ではそのリスクは小さいと考えております。

ハンガリー債券について、インフレ懸念が沈静化していることや、更なる利下げを見込んでいることから、ベンチマーク比高めの組入れを行って参ります。

通貨(ハンガリー・フォリント)について、同国が多額の対外債務や公的債務、経済の先行き不透明感などの不安定要素を抱えていることから、ベンチマーク比低めの組入れを行って参ります。

スタンディッシュ社では、引き続き経済情勢や市場動向を注視して運用を行って参ります。

(ご参考)

2010年3月末時点におけるマザーファンドの組入れ比率

ハンガリー債券: 10.3% ハンガリー・フォリント: 9.1%

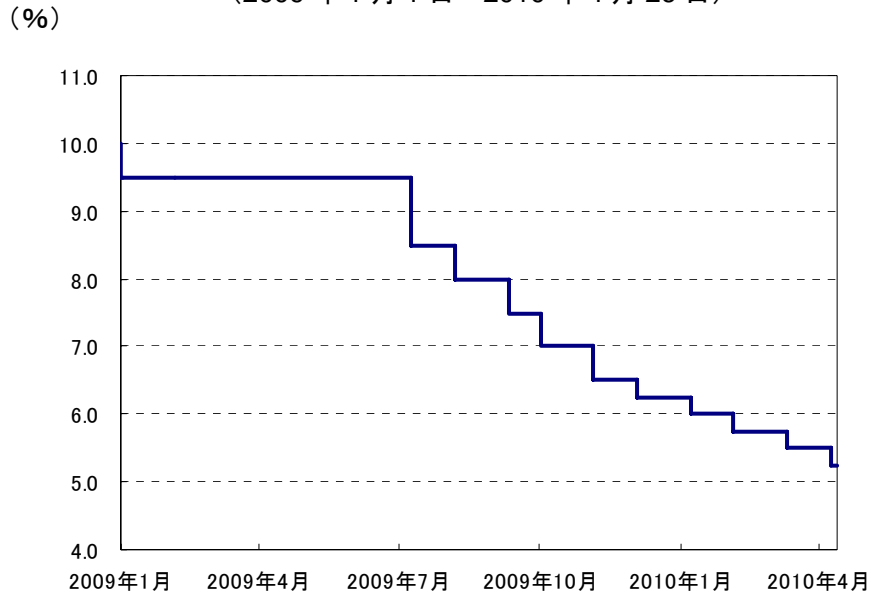
(2010年3月末時点におけるベンチマーク※のハンガリー組入れ比率: 債券・通貨とも各 10.0%)

※ベンチマークは JP モルガン GBI-EM Diversified 指数(ヘッジなし、円ベース)です。

以上

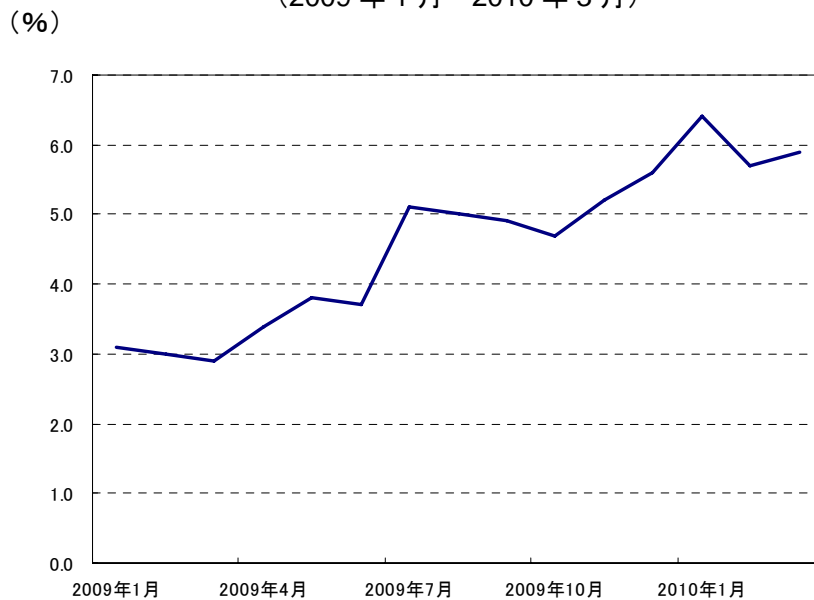
【ご参考】

ハンガリー:政策金利の推移  
(2009年1月1日~2010年4月26日)



(出所)ブルムバーグ

ハンガリー:消費者物価指数(前年同月比)の推移  
(2009年1月~2010年3月)



(出所)ブルムバーグ

●当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的にBNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社が作成したものです。  
●当資料に記載の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドに生じた利益及び損失は、すべて受益者に帰属します。

### ＜ファンドのリスク＞

- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の債券への投資を行いますので、組入れた有価証券等の値動き(外貨建資産には為替変動もあります。)により当ファンドの基準価額は大きく変動することがあります。

したがって、当ファンドは、元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により解約・償還金額が投資元本を下回り、損失を被る可能性があります。運用により信託財産に生じた利益または損失は、すべて受益者に帰属します。当ファンドは、預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。

- 当ファンドの基準価額変動要因としては、主に「価額変動リスク」、「新興国への投資に伴うリスク」や「為替変動リスク」などがあります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

### ＜お客様にご負担いただく費用＞

お客様には以下の費用をご負担いただきます。

- 直接ご負担いただく費用

○お申込手数料:

3.675%(税抜 3.5%)を上限として、販売会社が定める申込手数料率を買付申込日の翌営業日の基準価額に乗じて得た額となります。

○ご換金手数料:ありません。

○信託財産留保額:ありません。

- 間接的にご負担いただく費用

○信託報酬

当ファンドの純資産総額に年 1.7325%(税抜 1.65%)の率を乗じて得た額とします。

○その他の費用

上記のほか、監査費用および信託事務諸費用、当ファンドの組入れ有価証券等の売買に係る売買委託手数料等が、信託財産より支払われますが、これらの費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※上記費用の総額につきましては、投資家の皆様の保有される期間等により異なりますので、表示することができません。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「手数料等及び税金」をご覧ください。

**BNY メロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社**

金融商品取引業者:関東財務局長(金商)第 406 号

[加入協会]社団法人 投資信託協会、社団法人 日本証券投資顧問業協会